

近畿大学生協 東大阪キャンパス あなたは大丈夫！？青切符クイズ



[健康と安全]

取り組み概要

日時：2026/06/30(火) 10:45～16:30

場所：21号館フードコンビニPlum前

参加者数：学生118人

組合員の反応

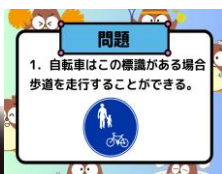
- ・曖昧だった自転車ルールが理解できた。
- ・問題の難易度がよかった。

- ・背景や概要：自転車に関する「新しく変わったルール」を学ぶことを主な目的とした。組合員には、自転車の青切符や共済、学賠、学生生活110番に関するクイズに答えてもらうことで、安心・安全な大学生活に役立つ知識を身に付けてもらった。

社会の変化を捉えた先駆的な取り組み

POINT.1

正しい知識を楽しく身に付けられる「解説付きクイズ」



2026年4月1日から、自転車の交通違反にも青切符(交通反則通告制度)が適用されるようになりました。この改正に基づき、自転車に関する新規ルールを楽しく学ぶためのクイズを実施しました。

実施場所を訪れた学生に対し、クイズを1問見せ、それに解答してもらうだけでなく、丁寧な解説を示すことで、青切符に関する正しい知識が身に付く仕組みになっていました。

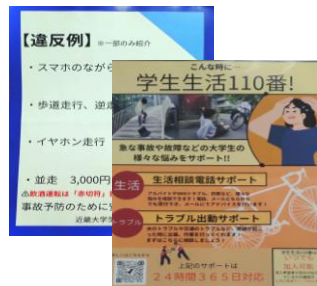
クイズの内容は、青切符に関することだけではなく、学生総合共済や学生賠償責任保険、学生生活110番についてのものも準備されていました。

POINT.2

今必要な情報を余さず伝える「チラシ」

このクイズに参加する際、参加者がはじめに手にするのは、青切符・学生総合共済・学生賠償責任保険・学生生活110番に関するチラシです。これらのチラシを参加者1人1人に手渡しするという、参加者の安心・安全な生活に必要な情報が確実に伝わる仕組みができていました。

取り組みの当日には、参加者が興味を持ってチラシの文章を読んでいる姿が見られました。



POINT.3

参加できて嬉しい！が実現する「景品抽選」



このクイズの実施場所には、抽選機が置かれていました。この取り組みの参加者は、抽選機を1回まわし、出てきたカプセルの中の紙に書かれた景品を受け取ることができました。

景品として、大学生協に関わる物品やお菓子などが準備されており、実際に受け取った学生は、嬉しそうな表情をしていました。

このように、本取り組みは、クイズと景品抽選による「2重の楽しさ」で、非常に満足感のあるものとなりました。